

## 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月31日

上場会社名 相鉄ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9003 URL http://www.sotetsu.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 英一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略室部長 (氏名) 後藤 亮一 TEL 045-319-2043  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 営業収益    |      | 営業利益   |     | 経常利益   |     | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |     |
|---------------|---------|------|--------|-----|--------|-----|----------------------|-----|
|               | 百万円     | %    | 百万円    | %   | 百万円    | %   | 百万円                  | %   |
| 2019年3月期第3四半期 | 197,266 | △0.2 | 26,933 | 3.2 | 25,528 | 3.8 | 16,414               | 4.7 |
| 2018年3月期第3四半期 | 197,647 | 3.3  | 26,100 | 2.1 | 24,593 | 5.1 | 15,681               | 5.8 |

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 15,055百万円 (△11.5%) 2018年3月期第3四半期 17,017百万円 (10.2%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-----------------|------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                    |
| 2019年3月期第3四半期 | 167.52          | —                      |
| 2018年3月期第3四半期 | 160.03          | —                      |

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

|               | 総資産     | 純資産     | 自己資本比率 |
|---------------|---------|---------|--------|
|               | 百万円     | 百万円     | %      |
| 2019年3月期第3四半期 | 589,230 | 150,682 | 25.1   |
| 2018年3月期      | 602,265 | 140,894 | 22.9   |

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 147,957百万円 2018年3月期 138,197百万円

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |       |       |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 2018年3月期     | —      | 4.50   | —      | 27.50 | —     |
| 2019年3月期     | —      | 25.00  | —      |       |       |
| 2019年3月期(予想) |        |        |        | 25.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年3月期の1株当たり年間配当金合計については、株式併合を実施したことに伴い、「—」と記載しております。株式併合後の基準で換算した2018年3月期の1株当たり年間配当額は50円となります。

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

|    | 営業収益    |     | 営業利益   |      | 経常利益   |      | 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 |      | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|---------------------|------|----------------|
|    | 百万円     | %   | 百万円    | %    | 百万円    | %    | 百万円                 | %    | 円 銭            |
| 通期 | 262,200 | 0.6 | 30,000 | △4.1 | 28,000 | △3.8 | 17,100              | △6.2 | 174.51         |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

|                     |            |             |            |             |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2019年3月期3Q | 98,145,499株 | 2018年3月期   | 98,145,499株 |
| ② 期末自己株式数           | 2019年3月期3Q | 161,769株    | 2018年3月期   | 159,608株    |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 2019年3月期3Q | 97,984,838株 | 2018年3月期3Q | 97,989,656株 |

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....           | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 .....               | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 .....               | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....    | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....           | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....        | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....              | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....     | 8 |
| (追加情報) .....                       | 8 |
| (セグメント情報) .....                    | 8 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益が堅調に推移し、設備投資も増加する等、景気は緩やかに回復いたしました。しかしながら、消費者マインドには大きな変化が見られず、通商問題の動向により、自由貿易を基調とする世界経済の後退リスク等も懸念されることから、先行きは依然として不透明な状況であります。

このような情勢下におきまして、相鉄グループでは鋭意業績の向上に努めました結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は1,972億6千6百万円（前年同期比0.2%減）となり、営業利益は269億3千3百万円（前年同期比3.2%増）、経常利益は255億2千8百万円（前年同期比3.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は164億1千4百万円（前年同期比4.7%増）を計上するにいたしました。

各セグメント別の状況は以下のとおりであります。

#### a. 運輸業

鉄道業におきましては、星川・天王町駅付近連続立体交差工事において、上り線を高架化し、星川駅～天王町駅間をすべて高架化したほか、星川駅及び天王町駅の改修工事を推進いたしました。また、この高架化に合わせてダイヤ改正を実施し、速達性及び利便性の向上を図りました。さらに、JR線及び東急線との相互直通運転計画につきましても、鋭意推進いたしております。そのほか、相鉄線アプリを全面リニューアルし、列車走行位置情報や改札口混雑状況の配信等、コンテンツの充実を図りました。

バス業におきましては、環境への一層の配慮及び燃料費等のトータルコストを低減できるハイブリッドバス3両を含む、ノンステップバス8両を導入いたしました。また、「里山ガーデンフェスタ」の開催期間において、会場である「里山ガーデン」（よこはま動物園隣接地）まで、既存路線の延長及び増便を行うとともに、同会場とよこはま動物園正門間を結ぶシャトルバスを運行いたしました。さらに、夏季限定で横浜駅西口～東京サマーランド間を直結する高速バス路線を新たに運行したほか、10月には大和市より「地域と市との協働『のりあい』」の運行を新規に受託する等、収益力の向上に努めました。

以上の結果、運輸業全体の営業収益は298億5千9百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益は69億2千万円（前年同期比5.6%減）となりました。

#### b. 流通業

スーパーマーケット業におきましては、横浜市旭区に「そうてつローゼンジョイナステラス二俣川店」及び川崎市高津区に「そうてつローゼン梶ヶ谷店」を開業いたしました。また、横浜市瀬谷区の「そうてつローゼン三ツ境店」につきましては、「相鉄ライフ 三ツ境」の全館リニューアルに合わせ、全面改装を実施いたしました。その他の既存店につきましても、21店舗において改装等、店舗の活性化を実施するとともに、引き続き惣菜部門等の充実、取扱商品の拡大を図り、収益力の向上及び経費の削減に努めました。

その他流通業におきましては、相鉄線二俣川駅直結の「ジョイナステラス二俣川」内に「ファミリーマートジョイナステラス二俣川店」を開業いたしました。

以上の結果、流通業全体の営業収益は736億6千3百万円（前年同期比10.7%減）、営業利益は14億7百万円（前年同期比12.6%減）となりました。

#### c. 不動産業

不動産分譲業におきましては、横浜市旭区の「グレースシアタワー二俣川」、「グレースシアみなまきみらいA棟（ステーションコート）」及び千葉県松戸市の「ファインシティ東松戸モール&レジデンス」等の集合住宅並びに横浜市旭区の「グレースシアライフ横浜二俣川」及び藤沢市の「グレースシアライフ湘南辻堂」の戸建住宅を中心に、集合住宅及び戸建住宅325戸を分譲いたしました。

不動産賃貸業におきましては、4月に二俣川駅南口地区第一種市街地再開発事業により整備した「コブレ二俣川」の商業棟及び二俣川駅増築部分に「ジョイナステラス二俣川」をオープンし、さらに11月には第二期エリアについてもオープンし、全100店舗の商業施設が完成いたしました。また、「相鉄ライフ 三ツ境」を全館リニューアルオープンしたほか、いずみ野線沿線駅前地区リノベーション計画を推進し、弥生台駅前の再開発において「相鉄ライフ やよい台」第二期をオープンいたしました。

横浜駅西口においては、「相鉄ジョイナス」をはじめとした商業施設において、魅力あるテナントを誘致する等、収益力の向上に努めました。また、利便性の向上を図るため、横浜駅中央自由通路と横浜駅西口地下街との接続工事において地下階での連絡通路の全面供用開始に向け工事を推進する中で、地上に繋がる既設の南側階段に続き、北側階段の新設工事を完了し、供用を開始いたしました。

さらに、横浜駅西口及び相鉄線沿線の価値向上に寄与するため、地域の皆さまと連携した各種イベントの開催及び「みなまきラボ」等におけるエリアマネジメントへの取り組みを実施いたしました。

なお、引き続き二俣川駅南口及び横浜駅きた西口鶴屋地区における市街地再開発事業の事務局業務の受託並びに泉ゆめが丘地区における土地区画整理事業の業務を代行し、沿線の街づくりを推進しております。

以上の結果、不動産業全体の営業収益は534億5千5百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益は135億6千3百万円（前年同期比8.2%増）となりました。

#### d. ホテル業

ホテル業におきましては、「横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ」において、客室の第二期改装を記念した宿泊プランを販売したほか、開業20周年を記念したイベントの開催及びさまざまなレストランプラン、ウェディングプラン等の販売を行い、集客力及び収益力の向上に努めました。

宿泊特化型ホテルの「ザ・スプラジール」、「相鉄フレッサイン」及び「ホテルサンルート」では、韓国・ソウルに直営ホテルアジア1号店として開業した「ザ・スプラジール ソウル明洞」に続き、2号店として「ザ・スプラジール ソウル東大門」を開業し、海外展開を推進いたしました。日本国内においては、大阪市内に「相鉄フレッサイン 大阪淀屋橋」及び「相鉄フレッサイン 大阪心斎橋」を、京都市内にコンパクトな客室でコストパフォーマンスに優れた新しいタイプのホテル「ザ・ポケットホテル 京都四条烏丸」をそれぞれ開業したほか、「ホテルサンルート有明」において増床を行う等、事業基盤の拡充を図りました。また、「相鉄フレッサイン 日本橋茅場町」において全館リニューアルを実施するとともに、ICT（情報通信技術）を活用した各種機器を導入し、利便性の向上及び運営の効率化の推進に努めました。

以上の結果、ホテル業全体の営業収益は336億5千8百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益は40億8百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

#### e. その他

ビルメンテナンス業におきましては、各種コストの上昇及び慢性的な人材不足等により事業全般を通じて厳しい環境のなか、ICTを活用した自動清掃ロボットを導入する等、積極的な営業活動により、東京都内及び神奈川県内において新規物件及び既存物件における周辺業務の受注拡大を図るとともに、良質かつ安定したサービスの提供に努めました。

その他の各社におきましても、業績の向上を図るべく、積極的な営業活動に努めました。

以上の結果、その他全体の営業収益は169億8千3百万円（前年同期比9.6%増）、営業利益は10億6千万円（前年同期比132.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、現金及び預金の減少等により前連結会計年度末に比べて130億3千4百万円減少し、5,892億3千万円となりました。

負債は、未払金の減少等により228億2千2百万円減少し、4,385億4千8百万円となりました。なお、有利子負債の残高は、借入金・社債合わせまして3,113億3千2百万円となり、10億5千3百万円増加いたしました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により97億8千7百万円増加し、1,506億8千2百万円となりました。なお、自己資本比率は25.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、通期の連結業績予想につきましては、2018年11月1日に公表しました数値から変更しております。

営業収益は、主に流通業における減収により2,622億円（前回予想比0.4%減）といたしましたが、営業利益は経費の減少等により300億円（修正なし）、経常利益は280億円（前回予想比0.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は171億円（修正なし）を見込んでおります。

※業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

|                 | 前連結会計年度<br>(2018年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2018年12月31日) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>     |                         |                               |
| <b>流動資産</b>     |                         |                               |
| 現金及び預金          | 31,691                  | 15,948                        |
| 受取手形及び売掛金       | 11,003                  | 11,308                        |
| たな卸資産           | 32,214                  | 29,562                        |
| その他             | 8,423                   | 7,393                         |
| 貸倒引当金           | △72                     | △46                           |
| 流動資産合計          | 83,260                  | 64,165                        |
| <b>固定資産</b>     |                         |                               |
| <b>有形固定資産</b>   |                         |                               |
| 建物及び構築物(純額)     | 186,314                 | 193,868                       |
| 機械装置及び運搬具(純額)   | 13,991                  | 13,083                        |
| 土地              | 249,391                 | 249,264                       |
| 建設仮勘定           | 11,933                  | 10,749                        |
| その他(純額)         | 6,105                   | 6,608                         |
| 有形固定資産合計        | 467,736                 | 473,574                       |
| <b>無形固定資産</b>   |                         |                               |
| のれん             | 2,158                   | 2,050                         |
| 借地権             | 3,514                   | 3,514                         |
| その他             | 3,756                   | 3,614                         |
| 無形固定資産合計        | 9,429                   | 9,180                         |
| <b>投資その他の資産</b> |                         |                               |
| 投資有価証券          | 9,733                   | 7,686                         |
| 長期貸付金           | 13                      | 7                             |
| 退職給付に係る資産       | 11,425                  | 11,964                        |
| 繰延税金資産          | 7,165                   | 6,867                         |
| その他             | 14,064                  | 16,334                        |
| 貸倒引当金           | △563                    | △550                          |
| 投資その他の資産合計      | 41,838                  | 42,310                        |
| 固定資産合計          | 519,004                 | 525,064                       |
| 資産合計            | 602,265                 | 589,230                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2018年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2018年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金     | 16,173                  | 8,080                         |
| 短期借入金         | 49,737                  | 57,992                        |
| 1年以内償還社債      | —                       | 20,000                        |
| リース債務         | 159                     | 135                           |
| 未払法人税等        | 4,112                   | 2,125                         |
| 賞与引当金         | 2,561                   | 864                           |
| その他の引当金       | 333                     | 481                           |
| 資産除去債務        | —                       | 160                           |
| その他           | 50,554                  | 38,108                        |
| 流動負債合計        | 123,632                 | 127,948                       |
| 固定負債          |                         |                               |
| 社債            | 146,000                 | 136,000                       |
| 長期借入金         | 114,541                 | 97,340                        |
| リース債務         | 1,378                   | 1,303                         |
| 再評価に係る繰延税金負債  | 23,151                  | 23,151                        |
| 退職給付に係る負債     | 20,369                  | 20,098                        |
| 長期預り敷金保証金     | 29,123                  | 29,158                        |
| 資産除去債務        | 2,432                   | 2,431                         |
| その他           | 741                     | 1,116                         |
| 固定負債合計        | 337,738                 | 310,599                       |
| 負債合計          | 461,371                 | 438,548                       |
| 純資産の部         |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 38,803                  | 38,803                        |
| 資本剰余金         | 30,024                  | 30,024                        |
| 利益剰余金         | 64,092                  | 75,363                        |
| 自己株式          | △323                    | △331                          |
| 株主資本合計        | 132,596                 | 143,859                       |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 4,510                   | 3,103                         |
| 土地再評価差額金      | △323                    | △323                          |
| 為替換算調整勘定      | 1                       | 64                            |
| 退職給付に係る調整累計額  | 1,413                   | 1,253                         |
| その他の包括利益累計額合計 | 5,601                   | 4,098                         |
| 非支配株主持分       | 2,696                   | 2,724                         |
| 純資産合計         | 140,894                 | 150,682                       |
| 負債純資産合計       | 602,265                 | 589,230                       |

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2017年4月1日<br>至 2017年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2018年4月1日<br>至 2018年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 営業収益             | 197,647  | 197,266  |
| 営業費              |  |  |
| 運輸業等営業費及び売上原価    | 124,124  | 121,781  |
| 販売費及び一般管理費       | 47,422   | 48,551   |
| 営業費合計            | 171,547  | 170,332  |
| 営業利益             | 26,100   | 26,933   |
| 営業外収益            |  |  |
| 受取利息             | 63   | 7  |
| 受取配当金            | 156  | 158  |
| 受託工事事務費戻入        | 153  | 188  |
| 保険配当金            | 57   | 65   |
| 雑収入              | 92   | 125  |
| 営業外収益合計          | 524  | 546  |
| 営業外費用            |  |  |
| 支払利息             | 1,969  | 1,838  |
| 雑支出              | 61   | 113  |
| 営業外費用合計          | 2,031  | 1,951  |
| 経常利益             | 24,593   | 25,528   |
| 特別利益             |  |  |
| 固定資産売却益          | 284  | 393  |
| 投資有価証券売却益        | —  | 28   |
| 補助金              | 1,239  | 238  |
| 受取補償金            | —  | 37   |
| その他              | 3  | —  |
| 特別利益合計           | 1,527  | 698  |
| 特別損失             |  |  |
| 固定資産除却損          | 114  | 904  |
| 固定資産圧縮損          | 1,165  | 101  |
| 投資有価証券評価損        | 0  | 25   |
| 減損損失             | —  | 12   |
| 事業撤退損            | 617  | —  |
| その他              | 0  | —  |
| 特別損失合計           | 1,898  | 1,044  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 24,221   | 25,183   |
| 法人税、住民税及び事業税     | 6,760  | 7,631  |
| 法人税等調整額          | 1,572  | 973  |
| 法人税等合計           | 8,332  | 8,605  |
| 四半期純利益           | 15,889   | 16,578   |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 208  | 163  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 15,681   | 16,414   |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2017年4月1日<br>至 2017年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2018年4月1日<br>至 2018年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益          | 15,889   | 16,578   |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 1,132  | △1,429   |
| 土地再評価差額金        | 275  | —  |
| 為替換算調整勘定        | △1   | 65   |
| 退職給付に係る調整額      | △278   | △158   |
| その他の包括利益合計      | 1,128  | △1,523   |
| 四半期包括利益         | 17,017   | 15,055   |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 16,782   | 14,911   |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 235  | 143  |

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                        | 運輸業    | 流通業    | 不動産業   | ホテル業   | その他<br>(注1) | 合計      | 調整額<br>(注2) | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注3) |
|------------------------|--------|--------|--------|--------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
| 営業収益                   |        |        |        |        |             |         |             |                               |
| (1) 外部顧客への営業収益         | 29,259 | 82,256 | 46,350 | 30,607 | 9,173       | 197,647 | —           | 197,647                       |
| (2) セグメント間の内部営業収益又は振替高 | 372    | 195    | 2,466  | 293    | 6,327       | 9,656   | △9,656      | —                             |
| 計                      | 29,631 | 82,452 | 48,817 | 30,901 | 15,501      | 207,304 | △9,656      | 197,647                       |
| セグメント利益                | 7,327  | 1,611  | 12,531 | 4,138  | 456         | 26,065  | 35          | 26,100                        |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                        | 運輸業    | 流通業    | 不動産業   | ホテル業   | その他<br>(注1) | 合計      | 調整額<br>(注2) | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注3) |
|------------------------|--------|--------|--------|--------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
| 営業収益                   |        |        |        |        |             |         |             |                               |
| (1) 外部顧客への営業収益         | 29,465 | 73,662 | 50,676 | 33,368 | 10,093      | 197,266 | —           | 197,266                       |
| (2) セグメント間の内部営業収益又は振替高 | 393    | 1      | 2,779  | 289    | 6,889       | 10,353  | △10,353     | —                             |
| 計                      | 29,859 | 73,663 | 53,455 | 33,658 | 16,983      | 207,620 | △10,353     | 197,266                       |
| セグメント利益                | 6,920  | 1,407  | 13,563 | 4,008  | 1,060       | 26,960  | △26         | 26,933                        |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。